

九条北小学校 校長室だより

NO.29 令和6年10月7日



10月といえば「神無月(かんなづき/かみなしづき)」と呼ばれています。神無月は一般的に出雲大社に各地の神様が出向くので神様が不在の月と言われているようですが、これもひとつの解釈だそうです。特に有力な説と言われているのが神無月の「無」は無いと言うのではなく「の」という意味。由来は諸説ありますが、「神の月」つまりは神様を祭る月だから神無月と呼ぶ説があります。



★ 5年生より「戦争などで家をなくした子どもたちへ

服を送るプロジェクト」への協力の呼びかけ！！ ★

10月4日(金)の児童集会で、5年生が子ども服の回収について呼びかけました。5年生は、衣料品店「ユニクロ・ジーユー」を展開する株式会社ファーストリテイリングが UNHCR (国連難民高等弁務官事務所) とともに取り組むプロジェクトへ参加します。



★ 自分たちができるSDGsに取り組んでみよう！ ★ (児童朝会の話)

先週の金曜日に、5年生が服の回収について呼びかけていました。5年生は、総合の学習を通して「持続可能な開発目標 (SDGs)」の活動の1つである「戦争などで家をなくした子どもたちへ服を送るプロジェクト」に参加します。皆さんも、おうちの方と相談して、可能であれば、この活動に協力してください。

さて、「SDGs」といえば、1学期の終わりに情報委員会のメンバーがポスターを作って、教室や廊下に掲示してくれました。また、お昼の放送で「SDGs ラジオ」を流してくれています。「SDGs ラジオ」は、会社などが行っている SDGs の取り組みを紹介しています。

実は、「SDGs」は、世界中の人々が幸せに暮らしていくために、今取り組まなければならない重要な課題と言われています。そして、それは大人だけの問題ではなく、小学生がすぐに取り組むことができる SDGs もあります。4つ紹介します。

(1)世の中にはいろいろな人がいることを知る

「みんな違って、みんないい」という言葉がありますが、人は一人ひとり違って当たり前です。いろいろな国の人がいます。文化にも違いがあります。自分と考え方が違うなどといった理由で、いやな思いをさせるような考え方を持たないことが大切です。

(2)電気やガスなどエネルギーの無駄遣いをしない

使っていない部屋の電気は消すなど、少しの工夫と習慣でエネルギー消費を減らすことができます。

(3)食べ残しのないようにする

食品のロスを避けるため、食べられる分量を食べる習慣をつけるようにしましょう。給食では、そうしていますよね。また、プラスチックごみを出さない工夫をすると、自然環境への影響を減らすことができます。

(4)リサイクルに心がける

限りある資源を大切にするため、リサイクルの意識を高めることも大切です。ペットボトルやびん、缶などは、リサイクルするようにしましょう。少しずつでも、できることから SDGs に取り組んでいくとよいでしょう。